

2026年 空中花粉飛散量測定のとまとめ

大阪府保健所（茨木・藤井寺・泉佐野）生活衛生室検査課
健康医療部 健康医療総務課

2026年のスギ及びヒノキ科花粉について、観測期間中の飛散状況と、過去10年間の総飛散量を比較しグラフにまとめました。

今シーズンの各観測場所の総飛散量の昨年比は、茨木保健所（スギ 96%、ヒノキ科 121%）、藤井寺保健所（スギ 73%、ヒノキ科 186%）、泉佐野保健所（スギ 96%、ヒノキ科 114%）でした。また、総飛散量を過去10年間の平均と比べると、茨木保健所（スギ 132%、ヒノキ科 205%）、藤井寺保健所（スギ 91%、ヒノキ科 179%）、泉佐野保健所（スギ 93%、ヒノキ科 180%）でした。

1 観測概要

1) 期間

2月1日から5月31日まで

2) 場所

茨木保健所、藤井寺保健所、泉佐野保健所
（各保健所）の屋上（図1）

3) 方法

「空中花粉捕集マニュアル」による

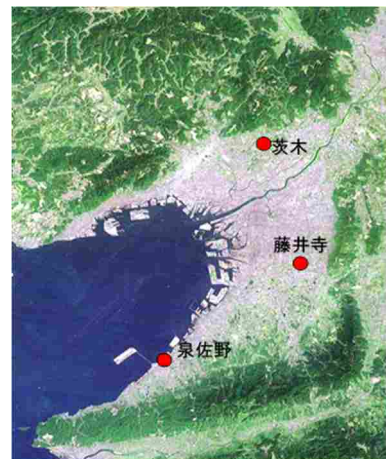


図1 観測場所

2 花粉飛散量の測定結果

2026年のスギ及びヒノキ科花粉の飛散状況について図2に、スギ及びヒノキ科花粉の総飛散量の年次推移を図3に示しました。

なお、藤井寺保健所と泉佐野保健所の閉庁日はスライドグラスを連続設置しているため、この間のデータは設置日数の平均値で示しています。茨木保健所は、ダーラム型自動花粉捕集器を用いているため、閉庁日も24時間ごとの計測値です。

また、保健所別のスギ及びヒノキ科花粉の飛散量数については、大阪府オープンデータカタログサイト「花粉捕集数一覧」に掲載しています。

今年より、花粉捕集数の表示桁数、ランク基準及び花粉飛散開始日・終了日の基準について、花粉情報等標準化委員会の新基準に基づき変更しました。

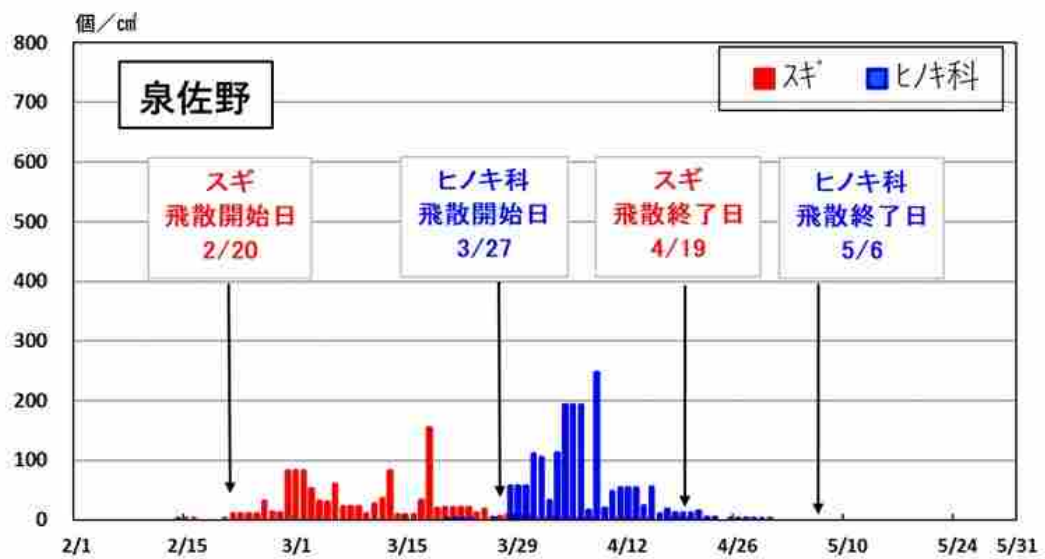
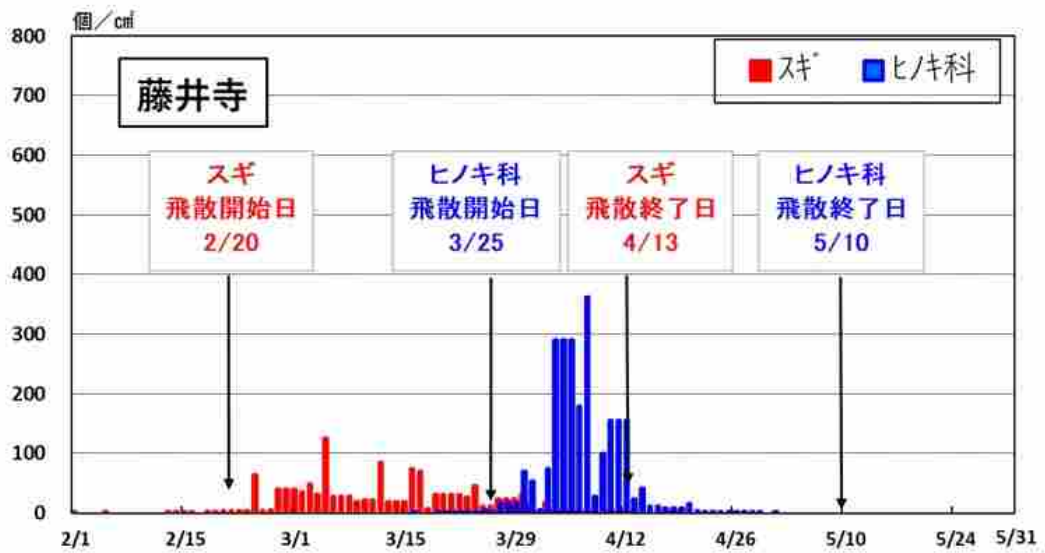
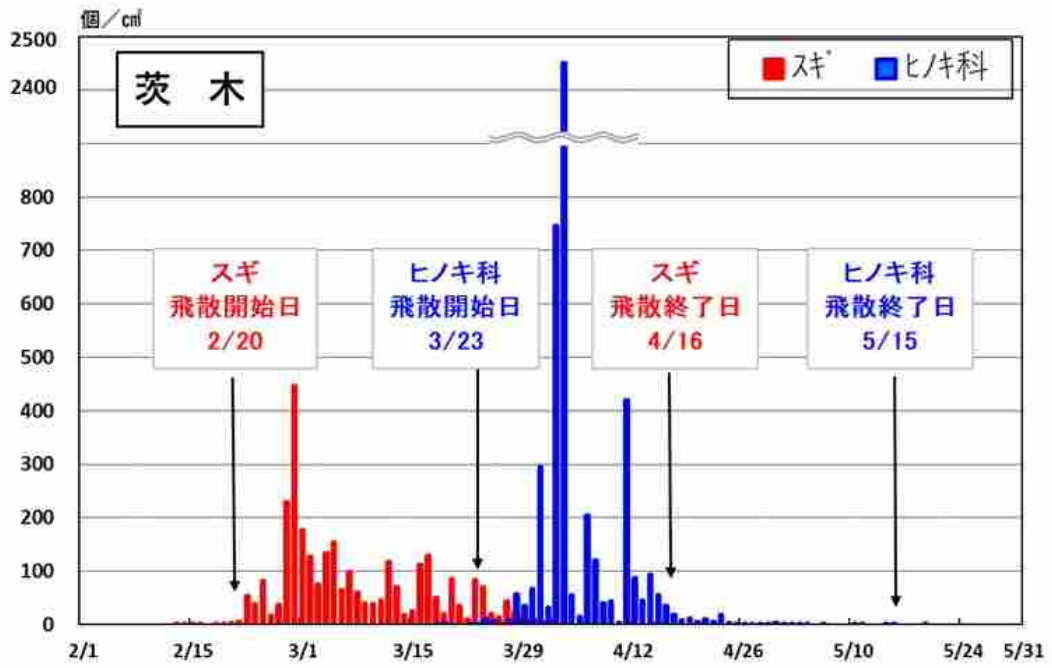


図 2 2026 年スギ及びヒノキ科花粉の飛散状況について

【スギ】

【ヒノキ科】

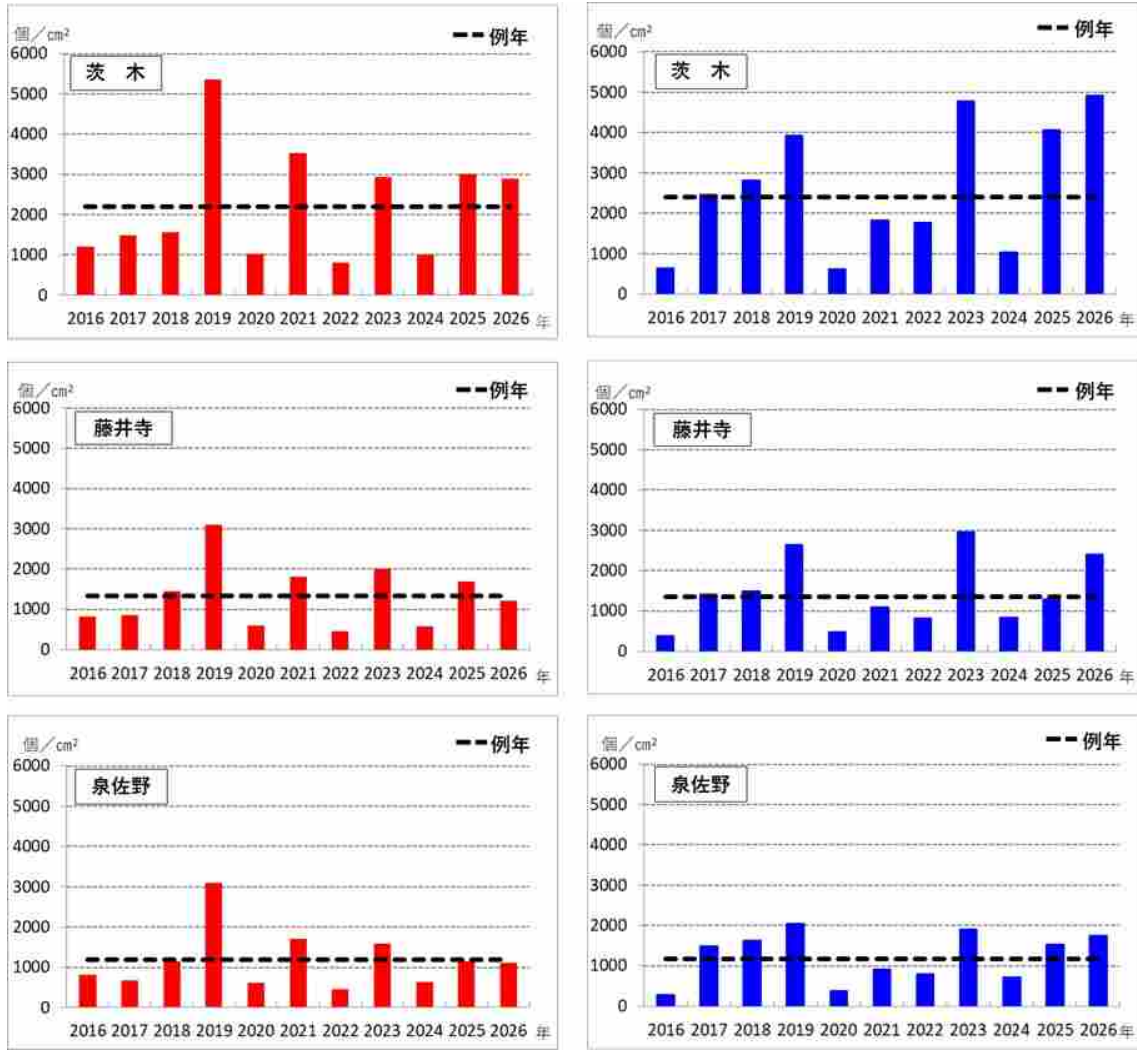


図 3 スギ及びヒノキ科花粉の総飛散量の年次推移

※例年とは、2016年～2025年の10年間の平均